

## 子どもたちに交流の場を提供し、アジアの平和を目指す

### 活動内容

2001年から日本・韓国・北朝鮮・モンゴル・ロシア・中国の子どもたちが参加する国際交流キャンプを企画・実施。共に生活をし、言語以外でコミュニケーションをとる中で、心を通わせ友達となることを目的とする。また、外国人学校の教職員を対象に、小児救急救命法講座を開催。外国人学校には安全マニュアルやAEDがなく、公費での設置ができず、助成制度もない。外国籍の子どもたちが安心・安全に暮らすための知識と技術を普及させている。

### 活動の背景、活動への思い

代表は、1988年に長野で自然体験教育をするNPOを立ち上げ、子どものキャンプ活動に携わっていたが、母親が在日韓国人だったこともあり、人権や日本とアジアの問題に高い関心をもっていた。そこで、アジアの平和・友好をキャンプを通じて築きたいと同団体を設立。日本にとって、最も身近な北東アジアの人々と友好関係を築くことで、将来の地域の平和につなげたいという思いをもって、子ども時代から交流を深めるきっかけや環境づくりに取り組んでいる。

### メッセージ

現在はボランティアを募集していないが、今後外国人学校の生徒など、愛知県内で暮らすさまざまな国籍の子どもたちとのキャンプを実施したいとしている。その際には、ボランティアを募集したいとのこと。情報は随時ホームページに掲載される。



### 概要

法人認証年月日 / 2009年6月12日  
主な活動分野 / 人権擁護・平和推進  
従たる活動分野 / まちづくり、子どもの健全育成

### → 連絡先

〒463-0812 名古屋市守山区笹ヶ根1-610-1

TEL 052-717-5253 平日 9:00 ~ 17:00

FAX 052-717-5253

E-mail info@kids-au.net

URL http://www.kids-au.net/

## 炊き出しを必要としない社会を目指して

### 活動内容

野宿生活者と野宿に至るおそれのある人々の生活相談、生活支援、自立支援などを行う。具体的には、毎週2回炊き出しを行い、約300食を配食しているほか、団体の施設でシャワーや散髪、衣類、休憩所を提供している。また、看護師らと市内各地の野宿生活者を巡回訪問し、健康状態など安否を確認。生活保護や年金の受給相談や医療相談など、生活全般の相談にも応じる。定住希望者のための入居施設があり、自立支援も行っている。

### 活動の背景、活動への思い

1975年12月、名古屋駅笹島付近で11名が凍死餓死した報道を受け、炊き出しを行ったのが始まり。以来、「一人も死者を出さない、炊き出しを必要としない社会の建設」を理念に、生存権をはじめとする基本的人権を擁護する活動を行う。野宿生活者は障害をもっていたり、高齢者であったり、いずれも深刻な問題を抱えているため、炊き出しなどの緊急的支援ばかりでなく、本人の希望に沿った社会保障制度を適用し、定住・自立を促す支援にも力を注ぐ。

### 募集中!

ボランティアを募集中。医師、看護師、臨床心理士、ソーシャルワーカー、理髪師、美容師、司法書士、会計士など専門資格を有する人を特に求めている。また、炊き出しや夜廻りなど、活動全般に関わってくれる人も歓迎。週1回などゆったりとしたペースで参加しても大丈夫なので、気軽に問い合わせを。



### 概要

法人認証年月日 / 2001年8月9日  
主な活動分野 / 人権擁護・平和推進  
従たる活動分野 / 保健・医療・福祉

### → 連絡先

〒460-0007 名古屋市中区新栄2-36-5

TEL 052-265-5035 常時

FAX 052-265-5035

E-mail s-npo@giga.ocn.ne.jp

URL <http://sasashima.org/>

## すべての人の笑顔と健やかな暮らしのため全力を尽くす

## 活動内容

浮気や離婚などの家庭問題や、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントなどの職場問題に関するカウンセリングを実施。団体にはカウンセラーとして幅広い年齢の男女が所属しており、相談者の要望に合ったカウンセラーが担当する。また、カウンセラーとアドバイザーの養成講座を開催して資格を認定。アドバイザー養成講座では家庭問題の内容やカウンセリングノウハウを、カウンセラー養成講座ではそれに加え心理カウンセリングの手法についても学ぶ。

## 活動の背景、活動への思い

代表が調査会社に勤めていた際、家庭問題、特に夫婦問題は親しい友人にも相談できず心身共に疲れてしまってる人がたくさんいると痛感し、「気軽に相談できる場をつくりたい」との思いで団体を設立。「『笑顔と夢のために』すべての人が健やかな暮らしになるよう全力を尽くす」という団体理念を胸に活動を続けている。「今後はあらゆる分野の講座を開催し、人々が自分の可能性を見出し、新たな一歩を踏み出せるよう支援していきたい」と代表は語る。

## メッセージ

「悩んでどうしようもなくなる前に些細なことでもご相談を」と呼びかけている。相談相手は団体に限らず、お友達や身近な人でもいいので、溜め込まずに相談することが大切であり、相談を受けた人も親身に話を聞いてほしいとのこと。団体のカウンセリングを希望する人は、電話もしくはホームページのメールフォームから連絡を。



## 概要

法人認証年月日 / 2011年5月20日  
主な活動分野 / 人権擁護・平和推進  
従たる活動分野 / 社会教育、職業能力・雇用機会

## → 連絡先

〒466-0845 名古屋市昭和区藤成通5-1  
桜山アイリス式番館601

TEL 052-893-9586 平日 10:00 ~ 17:00

FAX -

E-mail info@smilesupple.com

URL http://www.smilesupple.com/

# 成年後見制度を活用し、被後見人の権利と尊厳を守る

## 活動内容

認知症、知的障がい・精神障がいなどにより、判断能力が不十分な人(本人)を支援するのが成年後見制度。家庭裁判所から選任された後見人は、代理人として本人の意思を尊重し、心身の状態や生活状況に配慮しながら、さまざまな契約を結んだり財産管理を行う。同団体は、個人ではなくNPO法人として後見人を受任。会員の弁護士・司法書士・社会福祉士・ケアマネージャーなど多くの専門家と叡智を集めて、後見業務を行っている。

## 活動の背景、活動への思い

代表は人権活動を行う中で、地域福祉の貧困が原因となり、知的障がい者や高齢者が刑務所に多数収容されている現実を知った。そこでNPO法人を立ち上げ、成年後見制度を活用し、自分で自分の権利を守れない人のための活動を始めた。同団体では、何より本人の意思の尊重し、本人が一瞬でも「生きていてよかった」と思ってもらえるような後見業務を目指して活動を続けている。

## メッセージ

成年後見制度を利用したいが、どうしたらよいか分からない人、また後見人(候補)を探している人はぜひ同団体に連絡を。NPO法人のため、法人の会員が団体の運営や本人との面会も行う。「後見業務に関心のある方は、ぜひ会員となって共に活動していきましょう」と代表の石川さん。



## 概要

法人認証年月日 / 2008年2月22日  
 主な活動分野 / 人権擁護・平和推進  
 従たる活動分野 / 保健・医療・福祉、社会教育

## → 連絡先

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町2-28-3

TEL 052-895-2600 月~土 10:00~17:00

FAX 052-892-5648

E-mail nagoya@seinenkouken.org

URL <http://seinenkouken.org/>

## すべての女性が安心・安全に生活できる社会をつくる

## ●活動内容

以下の活動を行う。1.『女性のひとりだちへの電話相談』では、女性の悩みごと全般、特に夫や恋人からの暴力(以下DV)、セクシャル・ハラスメント、レイプなどの暴力を受けた当事者からの相談を受け、問題解決のために共に考え、情報提供などを行う(電話番号052-979-0355※受付は毎週月曜日10時～16時)。2.女性に対する暴力を受けた当事者と面談を行い、問題解決のための情報提供を行う。3.緊急時の避難場所の運営を行う。

## ●活動の背景、活動への思い

活動を始める前、現代表はDVを受けている人たちからの相談を受けることが何度かあった。しかし、DVの問題は悩みを聞くだけでは何も解決せず、家に帰ったらまた暴力を受け続ける。そういった状況を何とかしたいと思い、被害者の行き場をつくるために一時避難所をつくったことが、活動の始まりである。被害者一人ひとりの望む生き方を一緒に考え、安心して生活ができるところまで支援を続けるという姿勢で活動をしている。

## ●募集中!

暴力に悩む女性は以下の利用・参加を。1.全国の支援団体による電話相談『パープルホットライン』(0120-941-826・24時間受付)。2.被害者が集まって悩みを話し合う場『サポートグループ』(名古屋市女性会館、第2・4月曜日、参加費無料、予約不要)。また同団体の活動に関わりた人も大歓迎。まずは問い合わせを。



あなたの味方リスト

警察署

信頼できる友人

一時的に身を寄せるホテル

子どもの学校・保育園など

その他

このページは切り離して身につけておいてください。

## 概要

- 法人認証年月日 / 2002年4月16日
- 主な活動分野 / 人権擁護・平和推進
- 従たる活動分野 / 保健・医療・福祉、男女共同参画

## →連絡先

〒461-0004 名古屋市東区葵3-25-20-503

TEL 052-979-0350 月・火・木・金 10:00～16:00  
 FAX 052-979-0350  
 E-mail noan@viola.ocn.ne.jp  
 URL http://www9.ocn.ne.jp/~noan

## 戦争体験を語り継ぎ、平和への願いを次世代へ

### 活動内容

1. 『戦争と平和の資料館ピースあいち』(以下ピースあいち)の管理・運営を行う。施設には独自に制作したパネルや収集資料を展示している。3階ではテーマを決めて特別展が開催されており、一定期間で展示を変えている。また戦争体験者である「語り手」による『語りの会』や、コンサートなどのイベントも実施する。
2. 戦争体験者のボランティアが小中学校を訪問し、戦争の話をする訪問授業を行う。

### 活動の背景、活動への思い

戦争体験者が高齢化していく中、戦争の教訓を次の世代に伝え、平和に役立てるべきとの思いから、公的な資料館建設を呼びかける会として活動が始まった。しかし、行政の財政悪化や、空港建設、万博などの大型事業が優先されたために建設されず、その状況を憂いた篤志家から土地と資金1億円の寄付があったことから、民間でピースあいちを建設した。今後は「語り手」を次の世代へ継承するために「語り継ぎ手」の育成を目指している。

### 募集中!

ピースあいちの運営を支えるボランティアを募集中。内容は受付や展示室の見守り、簡単な作業、清掃など。現在1日5人ほどのボランティアが交代で活動している。月1回から週に数回まで、都合に合わせて活動が可能。また、会員や寄付も募集中。会費や寄付金はピースあいちの運営に役立てられる。



### 概要

法人認証年月日 / 2003年3月20日  
主な活動分野 / 人権擁護・平和推進  
従たる活動分野 / 社会教育、国際協力

### → 連絡先

〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台2-820  
「戦争と平和の資料館ピースあいち」内

TEL 052-602-4222 火～土 11:00～16:00

FAX 052-602-4222

E-mail [peace-tk@ivy.ocn.ne.jp](mailto:peace-tk@ivy.ocn.ne.jp)

URL <http://peace-aichi.com/>